やさしい日本語

のについてからの

　の　の　の　がりや　・・・に　された「」の　を　まえて　の　さんには　のことを　おいします。

〇２７まで　　　　には　できるだけ　かないで　ください。

〇を　するときに　を　つけること

・を　する　ときは　いつもと　の　と　べて　ください。また　できるたけ　ないで　い　で　してください。

・おで　を　する　ときは　「」が　ってある　おを　してください。　おの　で　と　す　ときは　を　けて　ください。　また　おの　で　きな　で　してはいけません。



〇する　ときに　を　つけること

・の　が　い　ときは　から　に　ないように　して　ください。

　かに　うときは　に　な　だけに　してください。

・から　る　ときは　きたい　ところで　の　が　がって　いないか　く　に　べて　ください。また　きたいところで　すべきことがされていないかしてから　くかどうかめてください。

・が　い　や　が　い　ところには　かないように　してください。

・に　るときは　を　つけて　を　よく　うように　してください。　また　「が　らない　ところ」「たくさんの　が　まる　ところ」「と　くで　す　ところ」には　かないで　ください。

・の　など　の　い　は　のに　なると　とても　ないです。の　に　う　ことが　い　は　を　つけて　ください。

では、のと　されたが　１をえました。のところは　が　のを　けれる　は　できています。

しかし　よりも　の　が　がると　の　が　りなくなり　を　すことが　むずかしく　なります。そして　のみなさんに　に　ないよう　おい　したりにも　が　される　かもしれません。

　の　を　げないようにする　とても　な　です。

よりも　の　が　がらないように　を　おいします。